

障害者施設等における口腔に 関する健康支援

学科・専攻
関西女子短期大学
歯科衛生学科

担当教員
畑田 晶子

連携先
社会福祉法人 大阪済生会
障害者支援施設 ふくろうの杜

プログラム内容

施設利用者やその家族等地域住民からの要望により近隣を中心とした各市の施設利用者である要支援・要介護の方々の口腔の健康に関する低下予防を図るため、学生たちは利用者の方々と触れあうなかでコミュニケーション能力を養うとともに健口体操を通じて口腔ケアや食事支援などについての必要性を学ぶことを目的として実施性増す。

成果・考察

今回は、障害者施設にて歯磨きを実施しました。
歯科衛生学科2年生が8日間にわたり、のべ46名が参加しました。

学内実習には慣れてきたころですが、同年代以外の人の中を見ることも初めての学生が多く、最初はおぼつかない手つきで歯磨きをしていましたが、何人かの歯磨きを行ううちにコツをつかんで、手際よく笑顔で歯磨きの介助を行っている学生の姿が印象的でした。

施設職員の皆様は、日ごろから1日3回、歯磨きに取り組まれています。ほんの数回ではありますが、歯磨きを学生が行うことで、利用者様と関わる時間が長くなると喜ばれていました。また、今後も連携を行っていきたいと、非常に好評です。

利用者の方は、ボランティア学生のことを心待ちにされている方も多く、普段よりも長く歯磨きができた方もいらっしゃいました。

※個人情報等の観点より、写真は撮影していません。

関西女子短期大学
歯科衛生学科
畑田 晶子 准教授

普段接することのない年代の方の口腔ケアは、これから歯科衛生士を目指す学生にとって非常に実りのある時間であると思います。
ご協力いただきました皆様に感致します。

口をあけてくれる人もいらっしゃったが、拒否される方も多く、声のかけ方に困った。
(Aさん)

各個人の性格がわかると、歯磨きも行きやすくなると思った。(Bさん)

座って待っていている人や、磨き終わった後に話しかけてくださる方がいて、参加してよかったと思った。(Cさん)